

目標に向かって強い気持ちで取り組み 十段合格



第395回全国珠算教育連盟検定試験

暗算十段位 合格

佐々木萌 さん

ななつき・もえ 15歳 盛岡三高1年

平成17年生まれ。荒屋新町で両親、兄、祖母と暮らす。安代中では生徒会長を務め、所属したソフトテニス部では県大会に出場するなど活躍。高校受験を終え、休日はバラエティー番組を見て家でゆっくり過ごすのが楽しみ。座右の銘は「初志貫徹」。

「自分の目標の1つを達成できてうれしかった」と顔をほころばせたのは、1月26日に行われた全国珠算教育連盟主催の暗算検定試験で最高段位の十段に合格した佐々木萌さん。高校受験の勉強で忙しい中、中学入学時に掲げた「中学生のうちに暗算十段に合格する」という目標を達成した。

試験は掛け算、割り算、見取り算3種目の各40問を1種目3分の制限時間内に解く。1種目でも3問以上間違えると不合格になる難関。佐々木さんが通う新町珠算教室の槻澤良子先生は「荒屋新町に教室を開いて24年になるが、十段に合格した教え子は初めてで、努力が報われてうれしかった」と笑顔でたたえた。小学2年から同教室に通い始めた。持ち前の負けず嫌いの性格で、みるみるうちに力をつけ、4年の時に初めて県

代表で東北大会に出場して以来、5・6年生の部、中学生の部と毎年東北大会に出場。大会に出るたびにレベルの高い人たちを目の当たりにし、少しでもその存在に近づきたいと週2回の教室はもちろん、自宅でも練習を積んだ。

高校生になり「将来は医療関係の道に進みたい」と見据える。そろばんに向き合う時間は少なくなるが、培った記憶力や集中力を生かし「将来の目標に向かって、高校でしっかり勉強していきたい」と気持ちを高める。



そろばんをはじくように指を動かし、4桁の掛け算、8桁の割り算もあつという間に回答

【広告】

障がい者手帳お持ちの方へ
利用者さん大募集! 無料送迎します!

体調に合わせて時間も調整できます。

業務内容

- 薪づくり
- カブトムシ・クワガタ採り
- ベッドメイキング
- 山菜・キノコ採り

他にも…田んぼ・木こり・畑仕事、家庭内清掃、草刈り、雪かき etc

障がい者就労支援施設 **ハルハル農林** 八幡平市柏台3丁目122 B型事業所 ☎0195-78-8833

■編集後記

▽キラリ輝人で佐々木さんを取材。目の前で実際に問題を解いてもらったのですが、超速で回答していく姿に感動しました。ここまでなるには、どのくらい数字と向き合ってきたのだろうかと計算力が目が行きがちですが、本当はコツコツと努力を続けてきた忍耐力がものすごいのもかもしれません。▽4月から広報広聴係に配属になり、慣れないカメラの扱いに奮闘している伊藤です。情報を分かりやすく皆さんに伝えるよう頑張ります。いろいろなイベントを取材したいと思っていますが、新型コロナウイルスの影響で中止が相次いでいます。一日でも早く終息してほしいと願う毎日です。

（吾）